

地域のかお シリーズ 108

「地域とともに」

宮崎市立佐土原中学校
校長 湊 正

令和6年4月1日の定期異動で宮崎市立住吉中学校から宮崎市立佐土原中学校に赴任しました、湊 正（みなと ただし）と申します。佐土原町には、平成11年度から5年間久峰中学校に勤務していましたので2校目の勤務です。どうぞよろしくお願いいたします。

佐土原中学校は、本年4月に第80回の入学式を実施し78名の新生を迎えました。全校生徒は260名で11学級と宮崎市内では中規模の学校です。

本年度は、「認め合い 支え合い 高め合いのある学校」をスローガンに、互いを大切に、温かな人間関係の中で全職員が心をつなぎ、個と集団が成長できる学校づくりに取り組む。」を学校経営ビジョンに29名の教職員で日々の教育活動に取り組んでいます。

また、生徒一人一人が「自分の思いや考えを、相手にしっかり伝える」ことができるよう、授業や学校行事で取り組んでいます。10月24日（木）に実施した校内文化発表会では、ミニビブリオバトルの各学年の代表者が、5分間で本の魅力を自分の言葉で伝え、各学年の探究活動の発表では、それぞれの課題に取り組んだことを発表しました。特に、3年生は、「私たちのふるさとを守るために、これからの佐土原について考え、発信しよう」をテーマに、「佐土原の魅力発信」「佐土原の復興」「佐土原の歴史」「だんじりの魅力」「佐土原の問題点と改善点」「佐土

原の食文化」等についての発表を行い、ふるさと佐土原の魅力をさらに発信するための提案が各グループからありました。

それぞれのテーマには、「ふるさと先生」として地域の観光課やまちづくり協議会、商工会など地域の方々のご協力を得ながら取り組みました。3年生一人一人がテーマをもって学び、これからの佐土原地区の未来について真剣に考える良い機会となりました。ご指導いただいた「ふるさと先生」も佐土原の良さを3年生に伝えたいという思いがあふれ、生徒もその思いに触れ、たくさんの学びがありました。ご協力いただいた「ふるさと先生」に心より感謝申し上げます。

今後も地域・家庭や町内の小・中学校との連携を図りながら、地域の一員としての自覚や誇りをもち、地域とともに生き、地域を愛する子どもの育成に努めてまいります。本校の教育活動へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

